

# あかうしのあくび



阿蘇のおすすめSpot まるわかりBook

※通行可能時間7時～19時





# 阿蘇の農産物が美味しい理由って何?!

みなさんは、阿蘇で産直の「野菜」や「お肉」を食べて“美味しい！”と感じたことはないでしょうか？  
今回は、道の駅『阿蘇』で超！人気の食材の秘密をご紹介します！



**阿蘇の夏の野菜**といえば、「トウモロコシ」や「トマト」が想像されますが、なぜ、こんなに人気なのでしょうか？  
野菜は、日中に太陽の光をあびることによって、光合成を行ないデンプンなどの養分を作ります。太陽が沈んで夜になると、光合成で蓄えた養分を糖（甘さ）に変えて野菜の実に蓄えています。植物は夜間の高温に弱く、気温が高いと呼吸量が増え、昼間に蓄えた養分をどんどん使ってしまいます。つまり、**この昼と夜の気温差が大きければ大きいほど「実」は甘くなるのです。**

阿蘇は、九州のど真ん中に位置し、火山活動によってできた世界最大級のカルデラ（火山盆地）を形成しており、  
**標高は450～750m**程あります。（農地）

昼の気温は南国九州ということもあり高くなるのですが、太陽が沈むと標高が高いので急に気温がどんどんと下がっていくため  
**美味しい食物が育つ**のです。また、阿蘇は九州の「水がめ」とも呼ばれており、九州の6河川の源流地となっています。山からはミネラル豊富な水が流れ、美しい地下水も絶え間なく湧き出しております。  
しかし！この素晴らしい環境の中で、阿蘇の特産品が全てが同一品質で美味しさを作り出しているわけではありません。  
農家さんによっては、とりわけ研究熱心で、愛情を込めて作っている「匠」がいらっしゃいます。今回は道の駅『阿蘇』の生産者の中から農業について**「研究熱心・努力・愛情」**この3つを持ち合わせた農の匠たちをご紹介します。

**北海道のトウモロコシに勝るとも劣らない、甘くて美味しいトウモロコシを  
生産している「農の匠」2名をご紹介。**

## トウモロコシの匠

古澤安則さん、エメリさん



古澤 エメリさん

「九州で一番高い駅」といえばJR波野駅。

ここ波野地区は標高650mあり、トウモロコシ栽培には抜群の立地条件を兼ね備えています。古澤さんの「トウモロコシ」は昨年、**あまりの甘さと美味しさにリピーターが続出！**なぜこれほどの人気のトウモロコシを作れたのか？！

実はご主人が「凄腕」の職人だったのです！

古澤さんは農業歴44年の研究熱心で大変まじめな方。広大なトウモロコシ畑を所有しており、収穫するのは決まって早朝。更なるこだわりは、トウモロコシの一番甘味がのった時期に収穫するために、種をまく時期も5日おきにずらして行うという徹底ぶり。こうすることで日に日に美味しいトウモロコシを提供することができるそうです。また、有機肥料もふんだんに使うことで、トウモロコシの「実」が大変柔らかく、自然な甘味に育つそうです。古澤さんは海外からお嫁に来た奥さんであるエメリさんを大切に想っていることから「エメリコーン」と名付けられました。



市原夫婦

市原啓吉さん、恵美子さん

阿蘇の草原再生のテレビCMなどにも出演するほど有名な市原啓吉さん。  
農業歴は44年。1ヘクタールのトウモロコシ畑を奥さんと一緒に二人三脚で一生懸命栽培されています。栽培歴も長いことから市原さんのトウモロコシにはファンが多く、販売開始すると短期間で完売してしまう人気商品となっています。阿蘇草原再生協議会の役員もされており、観光客に雄大な阿蘇の景色を楽しんいただきたいという思いから、阿蘇の草原維持活動に尽力されております。また、阿蘇の野草を刈り取り、あか牛を飼育して、あか牛の堆肥と野草を混ぜた牛糞野草堆肥を発酵させたものをトウモロコシに与えています。まさに阿蘇ブランドのトウモロコシとなっています。  
市原さんの商品には**阿蘇草原再生のマーク**が貼ってあり、こちらの商品をご購入された方は、阿蘇の草原維持活動にご協力いただいた証となります。



道の駅阿蘇ネットショップ



トウモロコシ発売時期：2017年7月上旬～8月下旬 予定

販売先：道の駅『阿蘇』[店頭販売]

道の駅『阿蘇』ネットショップでも販売中！

**みなさん、「熊本県はトマトの生産量が日本一」ってご存知でしたか！？**  
**阿蘇市も全国有数の「夏秋トマト」生産地です。**

## トマトの匠



阿蘇村上農園（村上親子）

阿蘇村上農園

（父：村上勝則さん 息子：勝寛さん）

村上家は先祖代々農家をされており、村上勝則さんは農業歴47年の大ベテランです。  
野球場1つ分の大きさのトマト栽培面積を所有する村上さんは、そのごく一部を今回**新品種である「そらトマちゃん」**を息子さんと一緒に栽培中。これは未だ世の中にほとんど出回っていない新品種で、味の特徴は「酸味」が少ない甘いのだといいます。果肉がやや厚めでゼリー（汁気）が少ないためサンドイッチ、サラダ、お弁当などに大変合うそうです。



森 昭一さん

森 昭一さん

製造業の経験をもつ森さんは、はじめて研究熱心な方で、製造業の知識をフル活用しながらトマト生産に取り組まれています。

以前より兼業農家でしたが、退職後、お孫さんに自然で優しいトマトを食べさせてあげたいとの思いから、現在、減農薬で健康に良いトマト作りに励んでおられます。今では**「おじいちゃんのトマトがいい♡」**と森さんが作ったトマトしか食べないと。阿蘇の草原再生にも力を入れておられ、阿蘇の草原を刈り取り、乾燥後に発酵させた植物堆肥をトマト畑にこみ土の中の有機物を増やすことで、甘くて酸味のバランスの良いトマトを作っております。



トマト発売時期：2017年6月下旬～9月末 予定

販売先：道の駅『阿蘇』[店頭販売]

道の駅『阿蘇』ネットショップでも販売中！

道の駅阿蘇ネットショップ



# 阿蘇火山博物館の復興へ向けた取り組みについて



(公財) 阿蘇火山博物館  
学芸員 豊 村 克 則

阿蘇火山博物館は昨年4月16日に発生した熊本地震本震以降、建物や展示、周辺道路の被災状況により同年10月末までの休館を余儀なくされました。

11月1日の仮営業再開後は復旧作業を継続しつつ、新作映画「火山の噴火を探る」の上映開始、震災関連展示、復興トレッキングや季節イベントの実施など、積極的に阿蘇山上観光復興に向けた活動を行っています。

現在実施中の復興トレッキング第2弾は9月30日までの期間、草千里や杵島岳、烏帽子岳などのコースをお楽しみいただけます。

トレッキングシーズンらしく、緑豊かなフィールドを楽しめる反面、今なお残る震災の爪痕から、自然の持つパワーの大きさを実感できますので、是非お気軽にお問い合わせください。

また、4月29日より阿蘇火山博物館復興プログラムとして始まった謎解きイベント「怪盗スコリアの挑戦状」は当館の企画としては過去に類を見ないほどの



復旧作業中の火山博物館



震災関連展示



怪盗スコリアの挑戦状

(お問い合わせ) 公益財団法人 阿蘇火山博物館

阿蘇市赤水1930-1 0967-34-2111 0967-34-2115 info@asomuse.jp http://www.asomuse.jp

## ジオガイドと巡るトレッキング&阿蘇神社

阿蘇ジオパークガイド協会のジオガイドが阿蘇を楽しく、詳しくご案内します！

アクティバなあなたへのおススメは…

### 「ジオガイドと巡る阿蘇山トレッキング～夏目漱石の歩いた道～」

夏目漱石の実体験をもとに作られた小説『二百十日』で主人公たちが辿ったと想定されるルートを実際にご案内します。通常は入れない大草原の中や歴史情緒のある集落の小路などに立ち寄りながら、阿蘇の自然や歴史を感じませんか？

#### 《実施日程》

Bコース：7月 8日(土)  
Aコース：7月22日(土)  
Bコース：8月 5日(土)  
Aコース：8月26日(土)

コースは、A・Bの2種類。  
時間や距離に合わせてお選びください。



A  
夏目漱石  
なりきり  
コース

小説の中で辿る道筋を可能な限りそのまま歩きます。JR阿蘇駅から定期バスで移動して、阿蘇神社から歩き始めます（約12km）。阿蘇神社周辺の集落や草原、登山道を楽しみながら、阿蘇の自然・歴史を大満喫できるコースです。途中昼食（各自持参）をはさみます。

（スケジュール）午前10時スタート阿蘇駅（バス）→阿蘇神社～藤谷神社～黒川牧野（草原）～坊中野営場～午後4時ゴール@道の駅阿蘇

（距離）12.4km（最大標高差）258m

（累積標高）上り：295m 下り：284m

（ツアー時間）約6時間（昼食・バス移動含む）

B  
草原満喫  
コース

草原の中をウォーキングしたい方におススメ。JR阿蘇駅から阿蘇山上方面へ定期バスで移動し、坊中野営場から歩き始めます。大草原を歩きながら阿蘇の大自然を満喫します。

（スケジュール）午前10時スタート阿蘇駅（バス）→坊中野営場～黒川牧野（草原）～藤谷神社～午後1時ゴール@道の駅阿蘇

（距離）7.9km（最大標高差）242m

（累積標高）上り：97m 下り：276m

（ツアー時間）約3時間（バス移動時間を含む）

料金：A・B共に1,800円（最小催行人数5名）＊バス代が別途必要です。※参加の希望日の1週間前までにお申込みください。なお、雨天・荒天（雷・霧）の場合は中止します。（前日までにご連絡致します。）

（お問い合わせ）阿蘇ジオパーク協会（山本） 090-3037-1150 melang\_yamamoto@docomo.ne.jp

歴史好きなあなたへのおススメは…

### ジオガイドがご案内「阿蘇神社ガイド」

昨年4月に発生した熊本地震により、多大な被害を受けた阿蘇神社。現在、復興に向けて地域が一丸となって取り組んでいます。ジオガイドも阿蘇神社復興支援活動として無料で神社の被害状況や歴史、国指定重要無形民俗文化財指定の阿蘇の農耕祭事などについてご説明しています。



（ガイド実施日時）基本的に毎日 10:00～15:00

（料 金）無料

（そ の 他）事前予約不要（阿蘇神社第1駐車場内の詰所にてお申込みください。）

（所要時間）約20分（詰所内でもご案内しております。）

（お問い合わせ）阿蘇ジオパークガイド協会（阿蘇ジオパーク協議会）

0967-34-2089 0967-34-2090 info@aso-geopark.jp



